

	属性	新型コロナウイルスの影響について	不安に感じていること
1	志望者	学校休校 卒業時期未定 自宅待機にて自己制作に専念アドバイスを気軽に教員に聞けない	来年度就職 就職先が見つかるかがとても不安です
2	志望者	参加する予定だった説明会が軒並みなくなってしまったが、稀にWEBで行って頂ける企業もあったので地方住みとしてはむしろ助かった。	採用されたとしても、入社後業界全体が不景気になったらやっつけられるかどうか
3	志望者	会社説明会が9割ほど中止となり、その中でWEB形式で説明会を開催して頂いた会社は3割ほどだったと思います。最終面接までWEB形式となったところもあれば、最終だけ会社に赴く形で、それまではWEB形式というところも多くあります。	コロナウイルスの影響でアニメ業界も打撃を受けていると思います。予定通り選考を行って下さっていますが、実際採用人数を減らすところがあるのではないか、その中で内定を頂けるだろうかということが最も不安です。また、会社としてどこまで経営に打撃を受けているのか私達には分からないので、会社が潰れる、もしくは内定取り消しといった事態にならないかという点も不安要素の一つです。
4	志望者	高校受験が終わったら積極的に参加しようと考えていた企業の講習会や専門学校の説明会及び体験入学が軒並み中止となりました。	外出自粛によるリモートワークの一般化で、デジタルツールを使えない作家さんがますます淘汰されていくようで非常に不安です。ツールの制限はアニメーション表現における多様性を抑圧し、またベテランのアニメーターさんが生きづらい環境を作る可能性があるため、これも不安です。
5	新人(業界歴1年目)	東京のアニメ制作会社に新卒で4月から入社しました。入社してから1日だけ出社があり、それから一ヶ月以上在宅しています。自宅では研修課題をしていて、はじめは自分のノートパソコンで作業していましたが、容量の問題もあったため、会社の方がデスクトップを郵送するかと提案してくださったので、そうさせていただきます。今は問題なく作業ができます。	課題をやって、それを添削していただいて研修の課題を進めています。やはり直接聞きたいソフトの使い方などはたくさんあります。まだ一度しか顔を合わせていない状態で、会社にどのような方々がいるのかもほんの一部しか把握できていないことが残念です。研修中である今はまだ良いのですが、5月末に研修期間が終わったあと、側に教えてくださる先輩や周囲の状況がわからない中、仕事をはじめるのは不安です。その前に会社に行けるようになることを願うばかりです。
6	新人(業界歴1年目)	自宅で研修をされました。	これからの仕事は上手くいくかどうか
7	新人(業界歴1年目)	出社時期ずれました。出社開始後も緊急事態宣言中は制作研修生は別室隔離です	制作部に未だに慣れてもらえないこと
8	新人(業界歴1年目)	社内はリモート体制はなく、平常通り。作画の方々は、オールリモート。音響もリモート。ARは声優さんの人数を絞って少しずつ録っている。	イチ制作なので分からないが、ARの回数が増えたことによる予算の増加。
9	若手(業界歴2・3年目)	背景美術職です。放送中のアニメ作品が制作上の理由で延期になりました。アフレコや編集などでスケジュールも伸びています。セクション上原図が入らないと仕事ができないためそれに伴い原因が入らなくなった時間を他作品を受注することで埋めて回しているようです。	新型コロナウイルスのせいで今まで自転車操業で行っていた制作側はただでさえギリギリの予算で回っていた損失を補填できているのかが疑問です。背景美術の基本単価が本来低すぎず、1BG2500-3500円と経験していますが、月に90や100枚のBGをあげるの現在のアニメーション背景美術の基本単価が非常に高いので時間計算的に不可能です。そこへスケジュールが全体的に遅れたり企画がなくなり穴が空く目にあうと収入もさらに減るでしょう。アニメーターの基本単価も同じ問題を抱えていると思うのですが、これを機に制作会社から拘束料とかではなくそもそものアニメ制作における各セクションの基本単価の向上を求めます。元来週に2日休んでも作業時間に見合った単価に業界全体が予算分配を見直すことを求めたいです。業界歴が浅く単価では稼げない方には日本の最低賃金から算出した時給を与えるなど考えて欲しいです。またこのような状況で致し方ない部分はありますが、作業が止まることで揉めるのは普通の業種に存在する契約書のようなものが存在しない口約束という個人の人格に依存した古い慣習も問題だと思います。コロナを機会にもっと資本主義社会における最低限のビジネス体系を律してほしいです。
10	若手(業界歴2・3年目)	ない。むしろ仕事が増えて寝る時間が減った。	持続化給付金が貰えるか心配。一生懸命働いたのに働いてない奴より金が入らないのは非情に不愉快。
11	若手(業界歴2・3年目)	グロス会社に社員として契約していたが資金繰りが上手く行かず作画は社員から業務委託に変更となった。3月からフリーになったものの、作画INの予定が遅れたりチェックバックが遅れて収入が激減している。	何も補償がないため来月の家賃すら払えるかどうかの瀬戸際にある。コロナウイルスで実家に帰るのもリスクがあるため、生活保護も検討したがアニメーターを辞めたほうが良いと言われてしまい貯金が尽きないと生活保護も受けられない。
12	若手(業界歴2・3年目)	・主に音響まわりの作業(アフレコ・プレスコ・抜き収録・ダビング)がリスケしたり、全て抜き収録になったりと大きな影響が出た。・今年入社の新人が全員テレワークになったので研修のやり方が大きく変わった。・求人電話がよく来るようになった。	・率直に自分や、周りの人達が感染したら大変だと思う。その時、自分が適切な行動が取れるか不安だ。・新型コロナウイルスの影響で仕事が急に無くなりたりするかもしれないという不安にかられる。